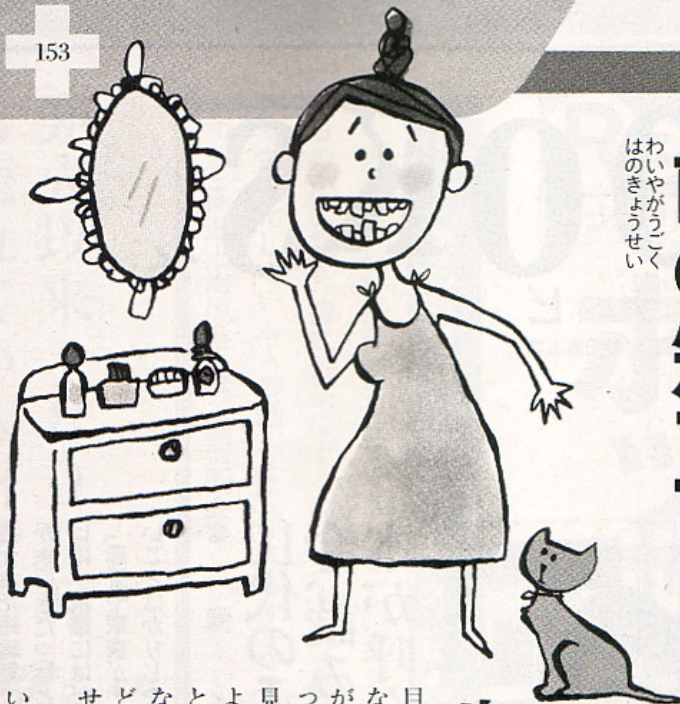


ワイヤが動く 歯の矯正

わいやがうごく
はのきようせい



歯の矯正をしたいけど 矯正すると 痛いって聞くし、時間も かかるみたいだし...

歯

の矯正を考えたことはありますか？もちろん歯並びがいいと見た目もきれいです。でもそれだけでなく、「歯並びが悪くて磨き残しがあったために多かった虫歯が減った、かみ合わせの問題で異常が見られた顎関節がスムーズに動くようになった、かみ合わせが原因と考えられる肩凝りや頭痛がなくなった、発音がきれいになったなど」という患者さんが少なくありません」と貞永嘉浩先生は言います。

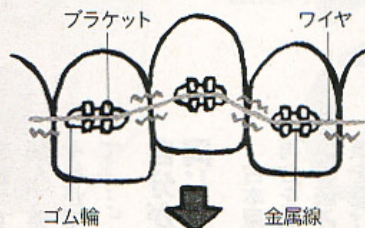
でも矯正自体のイメージは、いとはいへません。「痛みが伴う」「時間がかかる」「ワイヤが目立つて恥ずかしい」「抜歯しなくてはならない」と聞いたりなどです。ところが最近、そんなイメージの多くを変える矯正方法が注目されています。「歯の矯正で先進国であるアメリカで開発された、デーモンシステムです。いちばんの違いは装置にあります」。

歯の表面に、矯正装置であるブラケットを接着剤で固定するところまでは同じですが、「従来の矯正は、歯列の位置に合わせて調節した形状記憶合金のワイヤをブラケットに通し、ゴム輪で縛りつけて、ワイヤが元に戻る力で少しずつ歯を動かしていくという方法でした」。

「ここが違う！最新矯正法
歯の矯正も日々、進歩しています。最近ではさまざまな情報も入手できるようになりました。興味のある人はチェックしてみてください。」

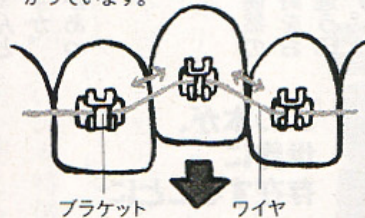
従来の仕組み

歯に装着したブラケットに、形状記憶合金のワイヤをゴム輪などでしっかり固定。歯が動いてもワイヤはそのままなので両サイドの歯に圧力がかかってしまい、短時間で固定をし直すという作業を繰り返さなくてはなりません。



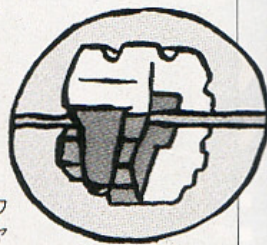
デーモンシステム

ブラケットに、形状記憶合金のワイヤを固定せずに挟み込んでいるだけなので、ワイヤが自由に動きます。そのため、歯が動くとそれに合わせてワイヤも動くためにほかの歯に与える影響や摩擦が少なく、痛みも従来の方法に比べて軽いことがわかっています。



新型ブラケット拡大図

新型ブラケットはシャッターをあけてワイヤを入れ、シャッターを閉じてワイヤを挟み込むという仕組みです。



ですが、形状記憶合金の元に
戻ろうとする力と、歯にかかる舌
や唇などの力が互いに助け合い、
よい位置に歯が動くという方法な
のです。無理に歯を動かすのでな
く、人間の生まれ持った力を利用
するというわけです。「だから「矯
正は痛い」という患者さんの声は
半減しました」。

は歯を周囲に押し出すことができ
ます。歯の長さは、かみ合わせ
力に影響されずよね。
そこでこれらの筋肉を鍛えるこ
とがデーモンシステムにとって大
きな助けとなります。

体は従来のものより高価ですが、
治療回数が少ないために治療費も
安くすむ場合が多いのです。
抜歯に関しては、「抜かずにす
む場合もあります。これも個人差
があり、全体のバランスを考えた
ら抜いたほうが良いという人もい
ます。ただ、矯正は抜歯が必要
というわけではありません」。

さらに、矯正期間も一人によつ
ては短くなります。従来の方法で
は子どもでも1〜2年、大人で2〜
3年程度かかりましたが、デーモ
ンシステムだと短くなるケースが
多いのです。ちなみに大きく差が
つくのは、どれだけ唇、舌、そし
てかむ力を鍛える筋肉トレーニング
をしたかです。きちんとトレー
ニングする人ほど早く矯正できる
ようです」。

唇はパピペポと発音をしたり、
舌はタチツテトと発音したり、舌
を鳴らしたりして、かむ力はガム
を長くかむことで鍛えられます。
「ガムをかみ続けると、私たちの
体は無意識のうちにあごを左右均
等に使うため、左右どちらかだけ
で、物をかむクセがある人も効果
的。20分以上はガムを噛んでほし
いですね。ただし、これらのトレ
ーニングは適切な指導者の下で行
なうことが必要です」。

またこのシステムで治療できる
医療機関が少ない、新しいシステ
ムなので、矯正後に後戻りしない
かなどの長期の治療成績データが
完全でないなど、デメリットもあ
ります。ただ、歯の矯正を考えて
いるのなら、選択肢の一つに加え
るのもいいかもしれません。

唇と舌の筋肉、 かむ力を鍛える

歯の周囲を意識して見てしまし
よう。歯並びは唇や舌、かむこと
にも関係しているのがわかります。
「唇は歯が前に出るのを抑え、舌

通院回数も 少なくなる

また、「通院回数もほとんどの
症例で10回前後です」。従来の矯
正では1〜2カ月間隔ですが、デ
ーモンシステムでは、およそ2〜
3カ月ごと。そのため、「器具自

教えてくれた人
貞永嘉浩先生
シグマ矯正歯科院長。
鶴見大学歯学部卒業後、
鶴見大学矯正学教室を経て、
現職に至る。
「この矯正方法を受けられる
施設はまだ限られています。
これに関するHP(<http://www.damonortho.com>)で
幾つか紹介しているので
よかったら探してください」